

学校の課題
 ○主体的な学習態度と学力向上
 ○資質・能力育成の視点による教育
 ○学びの連続性
 ○教育資源の活用と地域体験学習
 ○共生と特別支援教育の充実

学校教育目標 **つなげ学びを 創れ未来を**
 めざす児童像 えがお かがやき はばたく子
 ○えがおの子…自己肯定感、自己有用感のある子ども
 ○かがやく子…自己を律し、考えてやりとげる子ども
 ○はばたく子…自己の将来を見据え、計画的にチャレンジする子ども

これからの学校教育
 ○生きる力の育成と資質・能力の向上
 ○特色あるカリキュラムマネジメント
 ○主体的・対話的で深い学びの実現
 ○開かれた教育課程と地域愛
 ○学校の魅力化
 ○個別最適な学びの実現

学校経営テーマ 「なりたい自分になるために」学び続け、未来を創造する児童の育成

学校運営協議会・PTA・

地域学校協働本部との連携

【なりたい自分になるために(児童)】
 ○夢、モデルをもつ
 ○意欲と主体性をもつ
 ○自己を知り、相手を思う
 ○自己を律する
 ○自己マネジメント力をつける

方策【全教育活動を通してキャリアの断片を、意図的・計画的・系統的につなげて指導する】
 キャリアの基礎的・汎用的能力は、「生きる力」を育成する基盤である
 ・人間関係形成・社会形成能力…相手の意見を聴き、自分の考えを伝え、協働できる力
 ・自己理解・自己管理能力…自己を知り、律し「やればできる」という意欲と主体的に取り組む力
 ・課題対応能力…情報処理、原因追究、課題発見、計画、実行、評価、改善ができる力
 ・キャリアプランニング能力…社会に役立つ自己を想像し、意欲的にキャリア形成を行う力

【学び続け、未来を創造する児童を育てるために(教師)】
 ○自己理解力、自律心を育てる
 ○聴く、伝える力を育てる
 ○夢をもたせ、解決・改善力を育てる
 ○社会に役立つ意識を育てる
 ○地域を愛し、人を慈しむ心を育てる

児童の安全・安心保障

倫理意識

キャリアの視点で考え

学校課題研究

行動・提案できる教職員

メンタルヘルス

資質・能力ベースの指導

創意工夫

ボトムアップ

四半期制による教育課程全体をととした資質・能力の育成、「ほめポイント」の共有化とキャリアパスポートの有効活用

重点目標

知力 **学ぶ力の育成**
 ◎学力3つの柱を兼ね備えた子

徳情 **思いやりの心の育成**
 ◎思いやり・優しさ・寛容の心のある子

心体 **健全な心身の育成**
 ◎強い心、丈夫な身体、十分な体力のある子

郷土愛 **棚倉LOVEの育成**
 ◎地域・学校を、誇り、愛する子

カリキュラムマネジメント

具 体 的 取 組 み

カリキュラムマネジメント

◎授業研究・研修参加による指導力の向上
 ○キャリアの授業の柱の意識化と実践
 ○「主体的・対話的で深い学び」基盤の授業
 ○教科の「見方・考え方」とおしたキャリア能力の育成
 ○家庭学習との連携強化
 ○知識・技能習熟の場と機会

◎互いを認め合える学年・学級づくり
 ○挨拶、感謝、気配り、身だしなみの徹底
 ○いじめの早期発見、撲滅
 ○賞賛の場と機会の充実
 ○規律の重視と奉仕、協働の心の育成
 ○美しさを感じる心の育成

◎夢を持ち心身ともに健全な児童育成
 ○「なりたい自分」になる体験活動の充実
 ○自尊感情・強い意志・自己を律する心の育成
 ○素直な心の育成のための日常指導
 ○意思決定能力育成の場と機会
 ○健康な体、体力、運動能力の向上

◎地域理解と地域人材・教材活用
 ○創立150周年活用による学校愛醸成
 ○各教科・総合等による人材バンク活用
 ○学校外への情報発信
 ○チャレキッズ事業との連携強化
 ○地域の良さを見取る体験活動充実

カリキュラムマネジメント

見える化

共有化

意識化

強化

カリキュラムマネジメント

知力・徳情・心体・郷土愛の高まりを支えるキャリアの視点の児童の具体的姿

自己を知り見つめる力(自己理解・自己管理能力)
 ○長所・短所の理解と個性の伸長を図る。
 ○規則正しい生活習慣を身に付ける。
 ○自分に自信、自己肯定感を持つ。
 ○なにごとにも主体的に取り組む。

考えてやりとげる力(課題対応能力)
 ○自分で疑問を持ち、追究する。
 ○困難なことも失敗を恐れず最後まで取り組む。
 ○自分で工夫し学習・行動する。
 ○自己の行動を評価、改善する。

言葉と心でかかわる力(人間関係形成・社会形成能力)
 ○相手に分かりやすく考えを伝える。
 ○先生や友達と対話できる。
 ○他者と協力・協働できる。
 ○他者の個性を理解できる。

見通す力(キャリアプランニング能力)
 ○夢や目標に向かって努力する。
 ○計画的に物事を進める。
 ○目標を持って、意欲的に取り組む。
 ○自己の役割、働く意義を理解する。

【学校経営テーマ達成のための仮説】
 全教育活動を通して、キャリアの断片を意図的・計画的・系統的につなぎ、カリキュラムマネジメントしながら、ほめポイントの共有化とキャリアパスポートの有効活用を柱とした手立てを講じていけば、基礎的・汎用的能力であるキャリア4能力が養われ、知力・徳情・心体・郷土愛がより効果的に高まり、「なりたい自分になるために」学び続け、未来を創造する児童が育つであろう。